

予防接種スケジュール

(DPT+ポリオ+Hib)

2024年4月1日～、横浜市

●不活化 ◆生ワクチン

ワクチン名	定期接種(公費)						任意接種(自費)	
公費で受けられる年齢	●肺炎球菌 2か月～5歳未満	●五種混合 2か月～7歳6か月未満	●B型肝炎 ～1歳未満	◆BCG ～1歳未満	◆ロタウイルス 出生6日後～24週0日まで	◆麻疹/風疹混合(MR) I期: 12～24か月未満 II期: 5～7歳(小学校入学前の1年間)	◆水痘 12か月～36か月未満	
標準的な接種年齢								
2か月	●肺炎球菌	●五種混合	●B型肝炎		◆ロタウイルス(ロタリックス/ロタテック) ※1回目は生後6週(42日目)から14週6日(104日目)までに。 ↓ 4週間～			
3か月	●肺炎球菌	●五種混合	●B型肝炎		◆ロタウイルス(ロタリックス/ロタテック) ↓ 4週間～			
4か月	●肺炎球菌	●五種混合			◆ロタウイルス(ロタテック)			
5か月				◆BCG				
7か月			●B型肝炎 1回目から20週以上あけて				おたふくかぜワクチン 1歳以降に、1回目を受けておくとよいでしょう	
1歳～2歳	●肺炎球菌	●五種混合				◆MR I期 12～24か月未満	◆水痘 1回目 12～36か月未満	◆おたふくかぜ 1歳～
								1回目から6～12か月(急ぐ場合は3か月あけて) ◆水痘 2回目 12～36か月未満
3歳					日本脳炎 I期: 6か月～7歳6か月未満 II期: 9歳～13歳未満 ●I期1回目 ↓ 1～4週間 ●I期2回目 約1年後 ●I期追加			
								予防効果を確実にするために、MR II期と同時期に、おたふくかぜ2回目の接種が
4歳								
5～7歳						◆MR II期 5～7歳(小学校入学前の1年間)		◆おたふくかぜ ●三種混合(5回目) ●ポリオ(5回目)
小学4年生(9歳)					●II期			
小学5、6年生		●二種混合 11歳～13歳未満						百日咳およびポリオの抗体価が低下してくるので、追加接種が推奨されています。
小学6年生～高校1年生相当の女子					●子宮頸がん予防(シルガード9®) 小学6年生～高校1年生相当女子 ●1回目 ↓ 2か月後 ●2回目 ↓ 1回目から6か月後 ●3回目			※初回接種時の年齢が15歳未満では、6か月あけて2回で終了にできません。
								接種後に持続的な痛みを訴える例がまれにあります(10万回接種あたり、1～2人)。 平成9年4月2日～平成20年4月1日生まれの人は、救済措置として公費接種が可能です。

●不活化ワクチン: 次に他の種類のワクチンを受けるときは、翌日には接種可能です。
◆生ワクチン: 次に他の種類の生ワクチンを受けるときは、4週間以上間隔を教えてください(◆生ワクチンと◆生ワクチンの間隔をください。)(※ロタウイルスの場合は、翌日から他の種類のワクチンを接種できます。)